

WHOによる変異株のリスク評価ごとの分類

(2023年6月6日時点、<https://www.who.int/activities/tracking-SARS-CoV-2-variants>)

1 懸念される変異株 (Variants of Concern : VOC)

主に感染性や重篤度が増す・ワクチン効果が減弱するなど
性質が変化した可能性が明らかな株
該当なし

2 注目すべき変異株 (Variants of Interest : VOI)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される
かつ国内侵入・増加するリスク等がある株
・XBB.1.5 (2023.1.11) ・XBB.1.16 (2023.4.17)

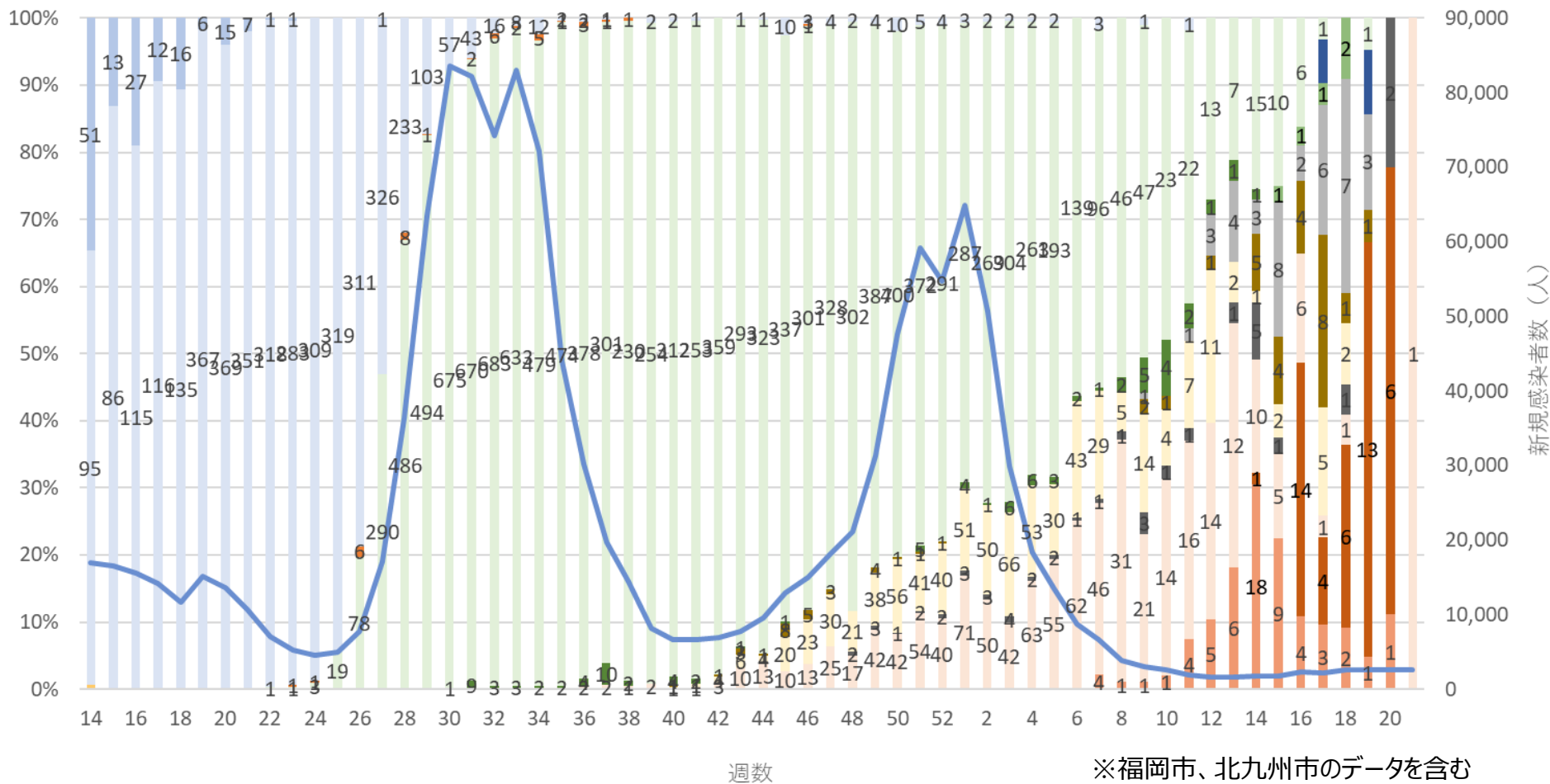
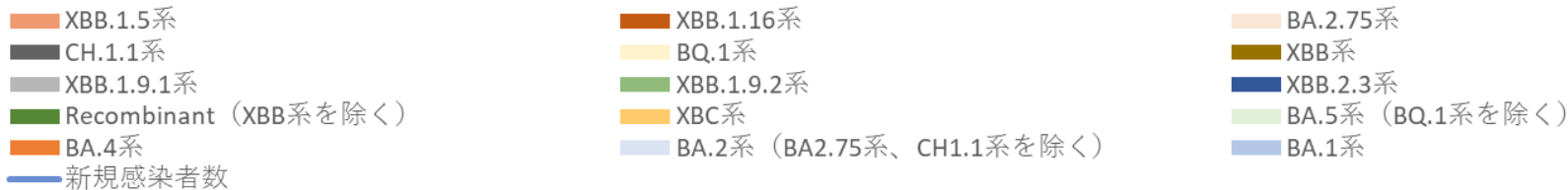
3 監視下の変異株 (Variants under Monitoring : VUM)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される
又はVOC/VOIに分類されたもので世界的に検出数が著しく減少等している株
・BA.2.75 (2022.7.6) ・CH.1.1 (2023.2.8) ・BQ.1 (2022.9.21)
・XBB* (2022.10.12) ・XBB.1.9.1 (2022.3.30) ・XBB.1.9.2 (2023.4.26)
・XBB.2.3 (2023.5.17)

※ (かっこ) は指定日を示す

福岡県におけるゲノム解析結果の推移

(週別、2023年6月6日時点)



※福岡市、北九州市のデータを含む
 ※新規感染者数は5/7 (18週) まで集計